

中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 8 号の規定による認定申請書

(提出先) _____ 年 月 日
川越市長

申請者
住 所 _____
氏 名 _____ 印

(注 1)

私は、下記のとおり、_____ が株式会社整理回収機構（東京都中野区本町 2 丁目 4 6 番 1 号）又は株式会社産業再生機構に、当社に対する貸付債権を譲渡したことにより金融機関との金融取引において借入れの減少が生じ、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第 2 条第 5 項 8 号の規定に基づき認定されるようお願いします。

(注 1) 記

1 _____ が株式会社整理回収機構又は株式会社産業再生機構に、当社に対する貸付債権を譲渡したことを確認できる資料は、別添 1 のとおり。（注 2）

2 金融機関からの総借入金残高が減少していることを確認できる資料は、別添 2 のとおり。

(注 3)

	_____ % (A/B)
A 年 月 日の金融機関からの総借入金残高	_____ 円
B 年 月 日（Aの前年同期を記入のこと）の金融機関からの総借入金残高	_____ 円

3 当社の事業計画書（事業再生の目標、今後の経営合理化に向けた取組、債務の返済計画等を規定した経営計画書）は、別添 3 のとおり。（注 4）

4 当社が、株式会社整理回収機構から、同社に対する債務に係る返済条件の変更を受けていること又は株式会社産業再生機構（平成 1 5 年法律第 2 7 号）第 2 2 条第 3 項に規定する支援決定を受けていることが確認できる資料は、別添 4 のとおり。（注 5）

※ (注 1) 下線には、当該貸付債権の譲渡をした金融機関の名称を記入すること。

※ (注 2) 貸付債権が譲渡された事実を確認できる資料として、金融機関 (注 1) から受け取った債権譲渡通知書等を添付すること。 ※

(注 3) 申請者の全ての金融機関からの総借入金残高及び (注 1) からの借入金残高が確認可能な残高証明書、財務諸表、借入証書等を添付すること。

※ (注 4) 事業再生の目標、今後の経営合理化に向けた取組、債務の返済計画等を規定した事業計画 (様式自由) を作成し、添付する。

※ (注 5) 株式会社整理回収機構から同社に対する債務に係る返済条件の変更を受けていることが確認できる資料として、(注 1) による貸付債権の譲渡時の借入れに係る約定書及び当該借入れに係る返済条件の変更がなされた株式会社整理回収機構との約定書を添付する。

(留意事項)

①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

②市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

第 _____ 号 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

※本認定書の有効期間：平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日から平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日まで

川 越 市 長 川 合 善 明